# 日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年 7月25日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-223461

出 願 人 Applicant(s):

株式会社ヤマウラ

Yemaura Fibed -31721

Jemaura et al Fited July 24, 2001 31721-174066.

2001年 6月11日

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office





# 特2000-223461

【書類名】

【整理番号】 00725P02YM

【提出日】 平成12年 7月25日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 15/163

H04L 12/28

特許願

【発明者】

【住所又は居所】 長野県駒ヶ根市北町22番1号 株式会社ヤマウラ内

【氏名】 山浦 健康

【特許出願人】

【識別番号】 000138325

【住所又は居所】 長野県駒ヶ根市北町22番1号

【氏名又は名称】 株式会社ヤマウラ

【代理人】

【識別番号】 100075144

【住所又は居所】 東京都新宿区歌舞伎町2丁目45番7号 大喜ビル4階

【弁理士】

【氏名又は名称】 井ノ口 壽

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 053017

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9117549

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式 【特許請求の範囲】

【請求項1】 パソコンまたは移動電話機等の端末装置に対し、ネットワークを介してメールの送受信サービスを行うホームページを有するサーバ装置アクセス方式において、

前記端末装置が前記ホームページにアクセスし、ホームページ上からメーラーを起動して、メールを送信したとき、前記サーバー装置は、メールの文未に、抽選番号と該ホームページのアドレスの書き込みをしてメール受信者にメールを送信し、

前記メールには該ホームページに前記抽選番号の当選の発表を行う旨の記述を 付記するように構成したことを特徴とする抽選番号付与メールによるホームペー ジアクセス方式。

【請求項2】 前記端末装置からユーザ登録要求があったとき、前記サーバ 装置は当選者登録画面を表示し、必要事項の入力を指示し、

前記指示にしたがってユーザが入力したときユーザ登録ファイルに前記必要事項を格納し、送信メールサーバ(SMTP)の設定を書き換えるとともに前記登録要求のユーザにニックネームを付与し通知するように構成したことを特徴とする請求項1記載の抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式。

【請求項3】 前記サーバ装置は、当該ホームページにメール送受信のため アクセスできるように設定したオリジナルメーラーを有し、

前記端末装置が前記オリジナルメーラーをダウンロード可能に構成し、

ダウンロードしたオリジナルメーラーによってメール送信する場合、当該ホームページにアクセスするように構成したことを特徴とする抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式。

# 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、ホームページへのアクセス数を増大させることを可能にした抽選番

号付与メールによるホームページアクセス方式に関する。

[0002]

# 【従来の技術】

インターネットユーザのホームページへのアクセス数を如何に増大させるかが、Eビジネスでは非常に重要な課題となっている。

従来のホームページにおいて、アクセス数を増加させる方法は、他の人気ホームページにリンクを張るか、または、TVやダイレクトメールなど別のメディアで宣伝活動をすることにより、ホームページの認知度を高めることが中心であった。

[0003]

# 【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、人気サイトにバナー広告などのリンクを張ったり、別のメディアを使用したりする場合、広告料が概して高価であり、また、インターネットを使用しない人へも宣伝活動を行うため、効率的ではないという欠点があった。

本発明は、上述した間題に鑑みてなされたもので、その目的とするところは、きわめて安価に、ネットワークユーザのみを対象にしてホームページへのアクセス数を飛躍的に拡大させることができる抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式を提供することにある。

[0004]

#### 【課題を解決するための手段】

前記目的を達成するために本発明による抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式は、パソコンまたは移動電話機等の端末装置に対し、ネットワークを介してメールの送受信サービスを行うホームページを有するサーバ装置アクセス方式において、

前記端末装置が前記ホームページにアクセスし、ホームページ上からメーラーを起動して、メールを送信したとき、前記サーバー装置は、メールの文未に、抽選番号と該ホームページのアドレスの書き込みをしてメール受信者にメールを送信し、

前記メールには該ホームページに前記抽選番号の当選の発表を行う旨の記述を

付記するように構成されている。

[0005]

また、本発明は上記構成において、前記端末装置からユーザ登録要求があったとき、前記サーバ装置は当選者登録画面を表示し、必要事項の入力を指示し、

前記指示にしたがってユーザが入力したときユーザ登録ファイルに前記必要事項を格納し、送信メールサーバ(SMTP)の設定を書き換えるとともに前記登録要求のユーザにニックネームを付与し通知するように構成されている。

[0006]

さらに本発明は上記構成において、前記サーバ装置は、当該ホームページにメール送受信のためアクセスできるように設定したオリジナルメーラーを有し、

前記端末装置が前記オリジナルメーラーをダウンロード可能に構成し、

ダウンロードしたオリジナルメーラーによってメール送信する場合、当該ホー ムページにアクセスするように構成されている。

[0007]

【作用】

上記構成によれば、メール受信者は、メールの文末に抽選番号とホームページのアドレスが表示されているので、抽選の結果を知るために該ホームベージへアクセスし、アクセス量の増大を図ることができる。この繰り返しにより、このホームページの存在を利用者が他の利用者へ知らせる結果となり、さらに該ホームページへのアクセス量が増大する。

[0008]

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施形態を詳しく説明する。

図1は、本発明による抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式の 実施の形態を示す概略図である。

インターネット11にパソコン(端末装置)1 a~1 bがアクセス可能である。端末装置としてPHS,携帯電話機などの移動電話なども利用可能である。インターネット11と端末装置間は電話回線によるダイヤルアップや専用回線などによって接続される。

[0009]

抽選番号付与メールサーバ10が提供するホームページは、インターネット1 1に接続され、いずれの端末装置からもメールサーバとして利用可能になっている。

サーバ10は、制御部であるCPU11, ROMおよびRAMを含むメモリ部19, 懸賞番号・宛先メールアドレスファイル21およびユーザ登録ファイル22を格納するハードディスク23, サーバとして所定の機能を実現するためのボート20ならびにモデム, ターミナルアダプタ機能を有する通信部18を含んで構成されている。

#### [0010]

CPU11は、制御プログラムによってホームページ表示部12,メール送信部13,当選者登録部14,当選番号・ニックネーム表示部15,ユーザ登録部16およびメーラーダウンロード部17の各機能を実現している。

ホームページ表示部12は、端末装置から当該ホームページにアクセスがあると、例えば図6に示すような画面を表示する。

この例は、メインメニューの画面例である。画面には、このホームページを利用してメールの送受信を行うと、メールに抽選番号が付され抽選番号付きメールを受信した人はプレゼントが当たる旨の記述部分30が表示されている。また、所定の期間毎の当選者の当選番号とニックネームの記述部分31が表示されている。さらにメールボタンなどの各機能にリンクするボタン32,ショッピングの案内にリンクするアクセスボタン33,会員登録,オリジナルメーラーダウンロード,当選者登録画面へのアクセスボタン34などが表示されている。

# [0011]

図2は、サーバのメール送信部,当選者登録部および当選番号ニックネーム表示部の各回路の動作を説明するためのフローチャートである。

ユーザが当該ホームページをアクセスし、メインメニュー画面の「メール送信ボタン32 a」(図6参照)をクリックしメーラーを起動すると、メール送信部13は、端末装置からメール送信のためのアクセスがあったことを検知する(ステップ(以下「S」という)2AO1)。そしてメーラーを起動し、ユーザが入

力するメールを作成する(S2AO2)。メール作成が終了すると、そのメールの適合性を判断する(S2AO3, S2AO4)。適合性の内容は、送信されたメールの送信者と宛先のメールアドレスが一致してないこと(自らにメールを送っていないこと)、宛先がメーリングリストでないことを判断する。

# [0012]

適合性がなければ、抽選番号を付与しないでメールを発送する(S2AO5)。適合性があれば、メールの文末に抽選番号と当該ホームページアドレスを添付する(S2AO6)。そして抽選番号と宛先メールアドレスを懸賞番号・アドレスファイル21に保存し、抽選番号付きメールをインターネットを通じてメール受信者に送信する(S2AO7, S2AO8)。

# [0013]

当選番号の決定とニックネーム表示は以下のようにして行われる。

サーバ10は、懸賞番号・宛先メールアドレスファイル21に保管されている一定期間内に送信されたメールの抽選番号の中から、無作為に当選番号を決定する処理を行う(S2C01, S2C02)。そして当選番号だけの表示では、当選番号の確認作業がユーザにとって面倒になるためユーザ登録ブァイル22を上記S2C01, S2C02で決定した当選番号に対応するメールアドレスで検索し、当選者のニックネームを抽出する(S2C03)。

以上の結果をメインメニュー画面上の「当選番号・ニックネーム表示」部分31 に表示する(S2C04)。ここで、当選者がユーザー登録していない場合は、 ニックネームを表示しない。

#### [0014]

当選者の登録動作は当選者登録部14によって行われる。メール受信者が図6のメインメニュー画面で、自らの当選を確認した場合、同メインメニュー画面の左下にあるアクセスボタン34の「当選者登録画面へ」のボタン34aをクリックする(S2BO1)と、当選者登録画面を表示し、住所、氏名およびメールアドレスの入力が指示される(S2BO2)。この指示にしたがって入力が終了する(S2BO3)と、当選者登録部14は当選者番号とメールアドレスの照合を行う(S2BO4)。照合の結果が不適合であれば、不適合である旨をメール送

信する(S2B05)。当選が確認された場合は、プレゼント発送指示をインターネット11経由で行う(S2B06)。

[0015]

図3は、サーバのユーザ登録部およびメーラーダウンロード部の各回路の動作 を説明するためのフローチャートである。

ユーザー登録する場合、図6のメインメニュー画面のアクセスボタン34の「ユーザー登録」ボタン(Award(仮称)の会員になる)34bをクリックする(S3B01)。ユーザ登録部16は、ユーザ登録画面を開き、ユーザのメールアドレスと当選時の表示に使うニックネームを入力するよう指示する(S3B02)。この指示にしたがって入力を終了する(S3B03)と、ユーザ登録ファイル22に保管する(S3B04)。そして、ユーザの所有する端末装置の送信メールサーバの設定(SMTP)をサーバ10内のメールサーバに書き換える(S3B05)。

図7に送信メールサーバのSMTP書換え例を示す。この例はSMTP「mail.OOOO.co.jp」を「mail.Award.com」に書き換えている。

この後、決定したニックネームをユーザに通知するメールを送信する (S3B 06)。

[0016]

本システムに参加を希望する場合、オリジナルメーラーのダウンロードを行うことができる。図6のメインメニュー画面の「オリジナルメーラーダウンロード」ボタン34cをクリックする(S3E01)。メーラーダウンロード部17は、メーラーダウンロード画面を表示し必要事項の入力を指示する(S3E02)。この指示にしたって入力する(S3E03)と、ユーザ登録ファイルに必要事項の登録を行い、メーラーのダウンロードを開始する(S3E04, S3E05)。ユーザの端末装置にオリジナルメーラーのダウンロードが行われる。

[0017]

図4は、本発明におけるアクセス形態を説明するための図である。

AさんからBさんへ、BさんからCさんへ、CさんからDさんへとメールを送

信する場合である。Aさんがメールを送信すると、S403でメールに抽選番号が自動的に挿入される。BさんはAさんからメールを受けると、その抽選番号を確認するためにAwardへアクセスする。そして、Cさんへメールを送ると、S408でメールに同様に抽選番号が自動挿入される。CさんはBさんからメールを受けると、その抽選番号を確認するためにAwardへアクセスする。そして、Dさんへメールを送ると、S413でメールに同様に抽選番号が自動挿入される。このようにして端末装置のAwardへのアクセス数を増大させることができる。

# [0018]

つぎに図5のフローチャートを用いてメール送信からメール受信者のプレゼン トの受け取りまでについて説明する。

メール送信者がAwardのホームページにアクセスし、当該ホームページにある「メール送信ボタン」をクリックすると、メーラーが起動し、送信者はそのメーラーでメールを作成し送信する(S501~S505)。

サーバは送信者が送信したメールに対して自動的にメール受信者のアドレスと 抽選番号を登録し、メールの文末にメール番号を添付する(S506, S507)。また、抽選会の案内、ホームページアドレスも添付する。

図8にメールに添付される例を示してある。

メールの文末に記述部分35が挿入され、賞品、抽選番号、ホームページアドレスが書き込まれている。

#### [0019]

メール受信者は、メールを受信すると、上記説明を読んだ結果、当選を確認するためにAwardのホームページへアクセスする(S508, S509)。ホームページ上で自らの抽選番号の当選を確認した場合、当選者登録ボタンをクリックし、自らの住所・氏名等の必要事項を入力する(S510, S511)。

サーバ10は、当選者登録内容と、メール送信時にサーバ内に登録された受信者のメールアドレスと抽選番号を照合確認し、当選者本人であることを確認する(S512)。ホームページ管理者は、本人確認がされた場合、プレゼントを当選者に配送する(S513)。これにより当選者はプレゼントを受け取ることが

できる(S514)。

[0020]

# 【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、当該ホームページを経由して送信された メール受信者から次の受信者へと、当該ホームページの認知が広まり、自動的に ホームページへのアクセス数が飛躍的に増大するという効果がある。

# 【図面の簡単な説明】

#### 【図1】

本発明による抽選番号付与メールによるホームページアクセス方式の実施の形態を示す概略図である。

#### 【図2】

サーバのメール送信部, 当選者登録部および当選番号ニックネーム表示部の各回路の動作を説明するためのフローチャートである。

# 【図3】

サーバのユーザ登録部およびメーラーダウンロード部の各回路の動作を説明するためのフローチャートである。

#### 【図4】

本発明におけるアクセスの形態を説明するための図である。

#### 【図5】

メール送信からプレゼント受け取りまでの動作を説明するためのフローチャートである。

# 【図6】

本発明におけるメインメニュー画面の構成を説明するための図である。

#### 【図7】

送信メールサーバのSMTP書換え例を示す図である。

# 【図8】

メールの送信例を示す図である。

#### 【符号の説明】

1 a ~ 1 d 端末装置(パソコン)

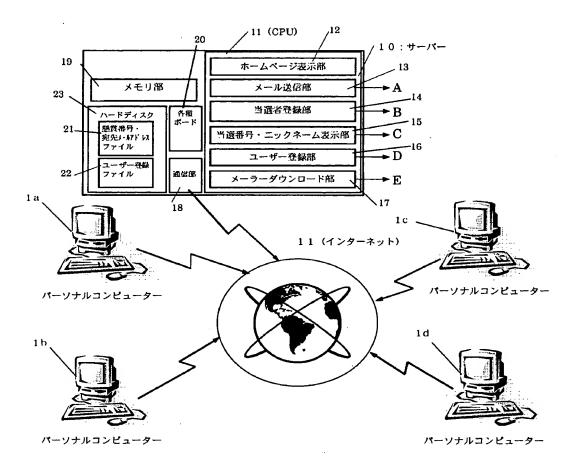
# 特2000-223461

- 11 CPU
- 12 ホームページ表示部
- 13 メール送信部
- 14 当選者登録部
- 15 当選番号・ニックネーム表示部
- 16 ユーザ登録部
- 17 メーラーダウンロード部
- 18 通信部
- 19 メモリ部
- 20 各種ボード
- 21 懸賞番号・宛先メールアドレスファイル
- 22 ユーザ登録ファイル
- 23 ハードディスク

# 【書類名】

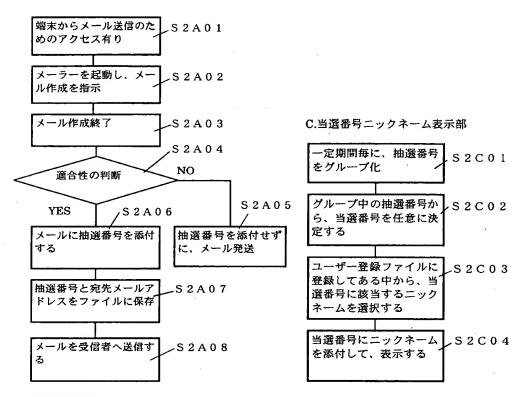
図面

# 【図1】

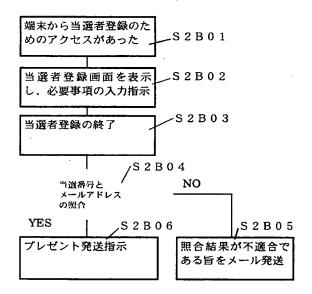


# 【図2】

#### A.メール送信部

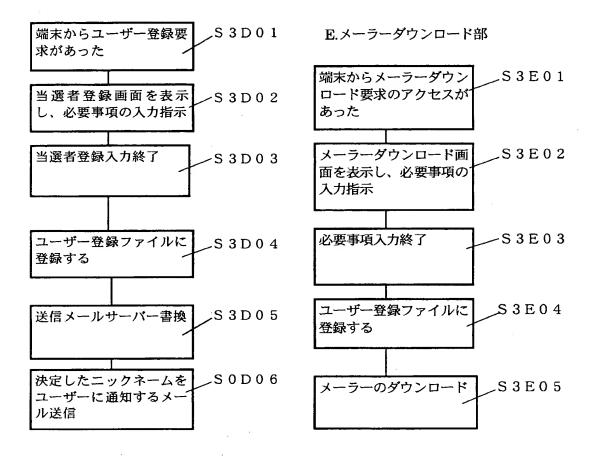


#### B.当選者登録部

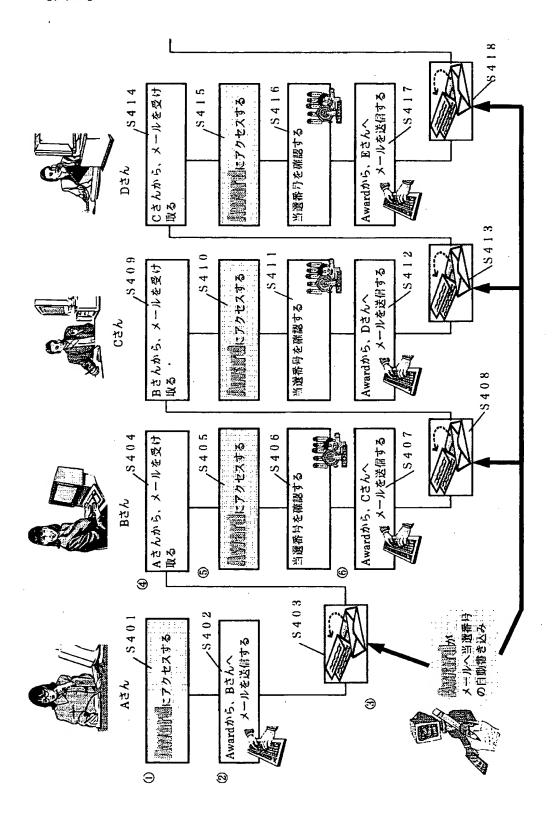


# 【図3】

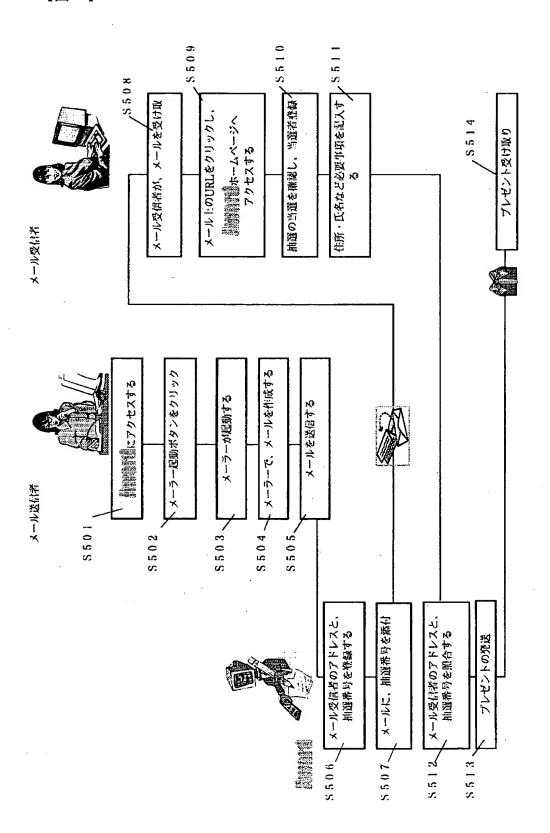
#### D.ユーザー登録部



【図4】



【図5】



# 【図6】

# メインメニューの画面

<u>ニュース - スポーツ - 株価 - 旅行 - 鉄轍転職 - 学習 - 不動産 - 自動車 - カード</u> ショッピング - <u>オークション - グルメ - TV - 天気</u> - <u>地図 - 路線 - コンピュータ - 占い</u>

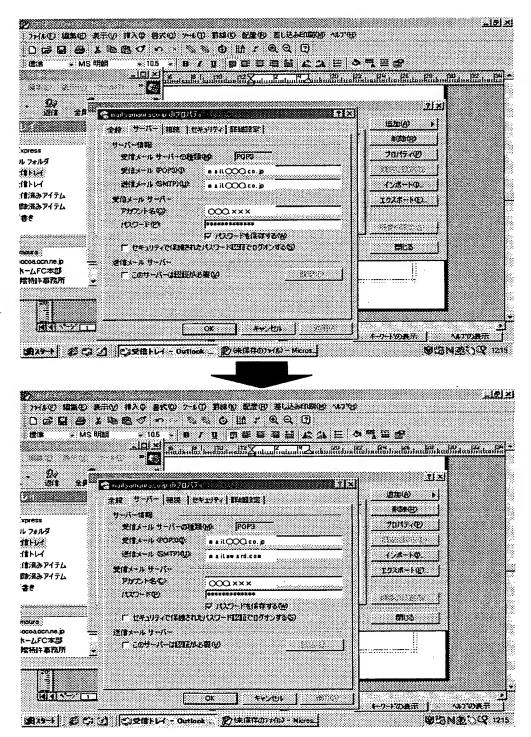
プレゼント抽選付きメール <sup>ネットの発展を応援!</sup> 台風情報を開始 32 a ベストナイン投票! Award.comはプレゼント 抽選付きメールです。 グニュー) メール メールを受け取ったかた , 30 に毎日素敵なプレゼント 32, Chance ) Access (アワード・ドット・コム) が当たります。 Link Chance ボタンをクリッ 中古車サイト「ディニ(こ) クしてください。 英語 6月のラッキープレゼント当選者発表 Awardショッピング 商品名 :xxxx すてきなギフトがたくさん 当 選 番 号:0013-1250-△△△ カテゴリで探す ニックネーム : タロウ253 さん ボーナス特集。お中元 当選者の声: 驚きました。 本当にラッキー だったと思います。このメールを送っていた 書籍 電化製品、カメラ だいた小林さんありがとうございました。 7月のラッキープレゼントは、同じく○○のパソコンです。 グルメ 花とギフト 33, 当選発表は、7月31日に行います。 住まい おもちゃ、 , 31 7月10日付、スペシャルプレゼント当選者発表 スポーツ コンピュータ 商品名:折りたたみ自転車 ジュエリー 当選番号:0013·1226·×××× ハナコ01 さん インテリア 当選された方は至急当選者登録を行ってください。 時計 7月20日付 スペシャルプレゼントは ジュース 麺類、パスタ 夏の夜空を探索する、△△の天体望遠鏡です。 菓子、デザート 当選発表は、7月20日に行います。 アルコール 7月12日のデイリープレゼント当選者発表 毎日基敵なアトゼンでかいっ 商品名:○○食品 ダイエットスープ12食分 ばいのAwardの海道環集中 34b. 当選番号:0013·1235·×××× フミオ68 金頁五数明起對: 当選された方は至急当選者登録を行ってください。 Awardの会員になる オリジナルメーラー 34 7月13日付 デイリープレゼントは とびっきりのディズニーコレクション12点です。 ダウンロード 当選者登録画面へ 34c 当選発表は、7月13日に行います。 3 4 a アメリカ - カナダ - ブラジル - メキシコ - アルゼンチン - スペイン語 世界のAward イギリス - ドイツ - フランス - イタリア - スペイン - デンマーク ノルウェー - スウェーデン アジア - オーストラリア/ニュージーランド

> サイトの推閱・変更の方法 - 利用規約 - 広告掲載について - 免責事項 - How To Copyright (C) 2000 ○○○○ Corporation. All Rights Reserved.

韓国 - 香港 - シンガポール - 台湾 - 中国語 - 中国 - インド

# 【図7】

# 送信メールサーバーSMTP の書換



【図8】

# 山田太郎

送信者:

鈴木次郎(<u>suzuki@suzuki.co.j</u>p)

宛先:

山田太郎 (yamada@yamada.co.jp)

送信日時:

2000年7月3日

件名:

7月例会のお知らせ

当会の7月例会を、下記の日程で開催致しますのでよろしくお願い致します。

期日:平成12年7月7日【金】7:00~

場所:×××商工会議所

以上よろしくお願い致します。

■■■■■■このメールは、プレゼント抽選付きメールです■■■■■■

メール受信者に、×××など、

豪華商品が抽選で当たります。

貴方の抽選番号は、0015-1055-×××× です。

詳しくは、下記のホームページをご覧下さい。

URL http://www.award.com

【書類名】

要約書

【要約】

【課題】 きわめて安価に、ネットワークユーザのみを対象にしてホームページ へのアクセス数を飛躍的に拡大させることができる抽選番号付与メールによるホ ームページアクセス方式を提供する。

【解決手段】 パソコンまたは移動電話機等の端末装置1a~1dがネットワーク11を介してメールの送受信サービスを行うホームページを有するサーバ10にアクセスする。そして、ホームページ上からメーラーを起動してメールを送信すると、メール送信部13は、メールの文未に、抽選番号と該ホームページのアドレスの書き込みをしてメール受信者にメールを送信する。受信者は、メールに書き込まれた抽選番号の当選を確認するために当該ホームページにアクセスすることとなる。これによりアクセス数が増大する。

【選択図】

図 1

# 認定・付加情報

特許出願の番号

特願2000-223461

受付番号

50000935810

書類名

特許願

担当官

濱谷 よし子

1614

作成日

平成12年 7月27日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】

000138325

【住所又は居所】

長野県駒ケ根市北町22番1号

【氏名又は名称】

株式会社ヤマウラ

【代理人】

申請人

【識別番号】

100075144

【住所又は居所】

東京都新宿区歌舞伎町2丁目45番7号 大喜ビ

ル4 F

【氏名又は名称】

井ノロ 壽

# 出願人履歴

識別番号

[000138325]

1. 変更年月日

1995年10月31日

[変更理由]

住所変更

住 所 長野県駒ケ根市北町22番1号

氏 名

株式会社ヤマウラ